

施工説明書兼取扱説明書

保証書付

この度は、ハンスグローエ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この説明書は保証書付きですので、お読みになりました後もすぐ取り出せる場所に
大切に保管してください。

オーバーヘッドシャワー アクサーシャワーコレクション

安全上の注意.....2

製品別目次.....6

施工方法.....13

アフターサービス.....44

保証書.....裏表紙

お問合せ先.....裏表紙

初めに

施工方法

こんな時は

工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。
取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

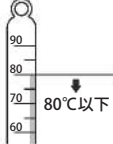
安全上の注意

- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書兼取扱説明書はお客様で保管頂くように依頼してください。

記号の説明

 注意！	危険、注意 この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	禁止行為 該当する行為が禁止行為であることを示しています。
	分解禁止 分解禁止を意味します。
	接触禁止 該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
	指示（重要） 該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。

必ずお守りください

 注意！	危険、注意 ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。
	禁止行為
	製品に強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。 
	80℃より高温で使用しないでください。 水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 
	やけどのおそれがありますのでオーバーヘッドシャワーに、蒸気管を決して配管しないでください。  蒸気管
	パッキンなどが損傷するおそれがありますので、オーバーヘッドシャワーを、サウナなどの中に取り付けしないでください。取り付け場所を確認してください。  高温多湿
	分解禁止
	施工説明書兼取扱説明書に記載された項目以外は、分解、改造しないでください。 破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 

必ずお守りください

初めに



指示（重要）

製品に同梱の取付ビス及び取付プラグは、コンクリート用ですので、他の材質に固定する場合は、適切な固定金物を別途ご準備ください。
以下の固定金具をご推奨します。

SUS 製 W3/8 (M8)

長ねじ (寸切) ボルト

SUS 製 W3/8 (M8) ばね座金

SUS 製 W3/8 (M8)

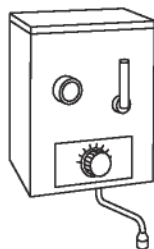
平座金 (外径 28mm 以下)



オーバーヘッドシャワーを瞬間湯沸器と使用する場合、ハンスグローエのシャワーは、最適作動圧 (下限値) の流圧を確保できる圧力制御方式および温度制御方式の瞬間湯沸器と組み合わせ使用することができます。

瞬間湯沸器をご使用の場合、給湯器の設定温度を使用温度より 8 ~ 10 °C 高めに設定してください。

吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。水量と設定温度を上げてください。



混合水栓の施工説明書及び取扱説明書も同様によくお読みの上、正しく取付けてください。



埋込式大流量サーモスタット混合水栓と組合わせて取付けてください。
他の混合水栓との組合せの場合は、十分な流量を確保できかねます。



排水に関しては、排水能力 50L/min 以上の設備を設けてください。



漏水のないよう、施工前に必ず給水栓を閉じてください。オーバーヘッドシャワーの破損原因になるおそれがありますので、施工前に必ず給水管のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

技術仕様及び取付前のご注意

技術仕様

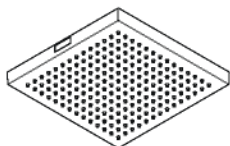
給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.2MPa（器具1次側、流動圧）
	最高水圧	0.5MPa（器具1次側、流動圧）
使用最高温度		60℃以下
使用可能水質		上水道および飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1～40℃
用途		一般住宅用（屋内）

取付前に

- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が0.5MPaを超える場合には、市販の減圧弁で0.2～0.4MPa程度に減圧してください。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給湯圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。
- 水圧の調整や、点検作業を容易にするため、別途止水栓をご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

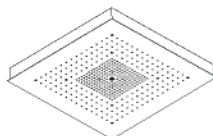
アクサー シャワーコレクション
天付埋込式オーバーヘッドシャワー 240X240



製品品番 10924xxx

部品リスト P7
完成図 P7

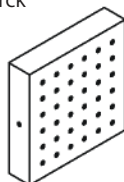
アクサー シャワーコレクション
シャワーヘッド 720X720 3 ジェット



製品品番 10625xxx

部品リスト P8
完成図 P8

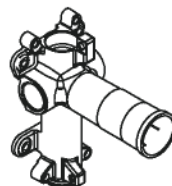
アクサー シャワーコレクション
シャワーモジュール (化粧部)
designed by Starck



製品品番 28491xxx

部品リスト P9
完成図 P9

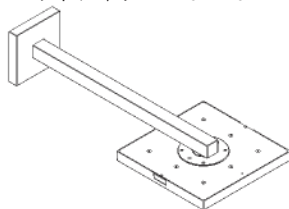
アクサー シャワーコレクション
シャワーモジュール (埋込部)



製品品番 28486xxx

部品リスト P10
完成図 P10

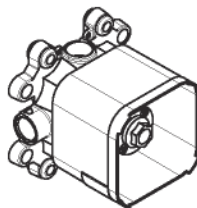
アクサー シャワーコレクション壁付式
オーバーヘッドシャワー 240X240



製品品番 10925xxx

部品リスト P11
完成図 P11

アクサー シャワーコレクション壁付式
オーバーヘッドシャワー 240X240 (埋込部)

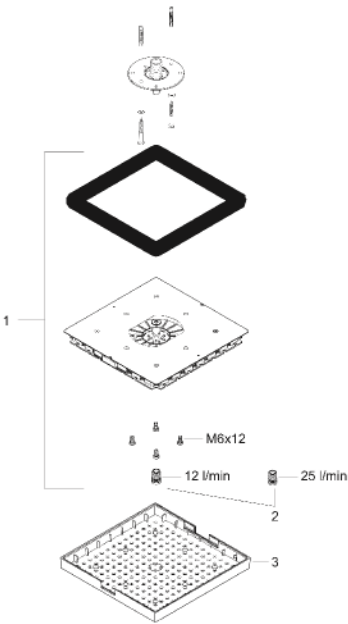


製品品番 10921xxx

部品リスト P12
完成図 P12

製品品番：10924xxx

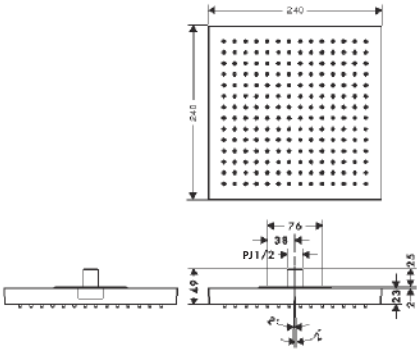
製品分解図



部品リスト

1	スプレー部本体	95889000
2	エアジェット	95802000
3	化粧カバー	95890000

完成図

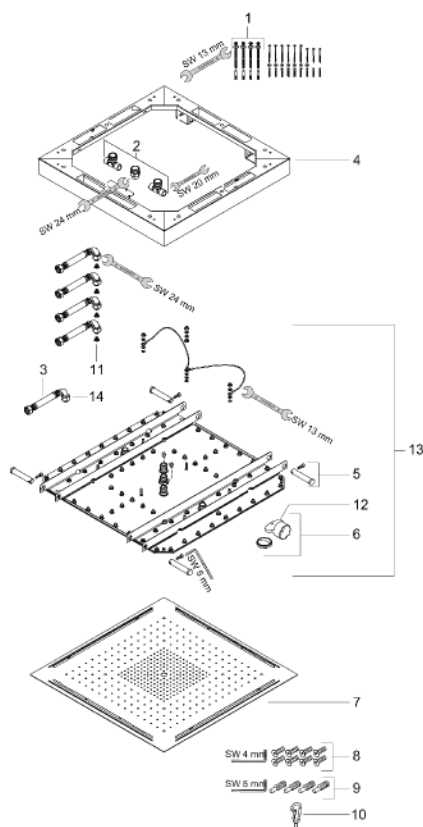


初めに

部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：10625xxx

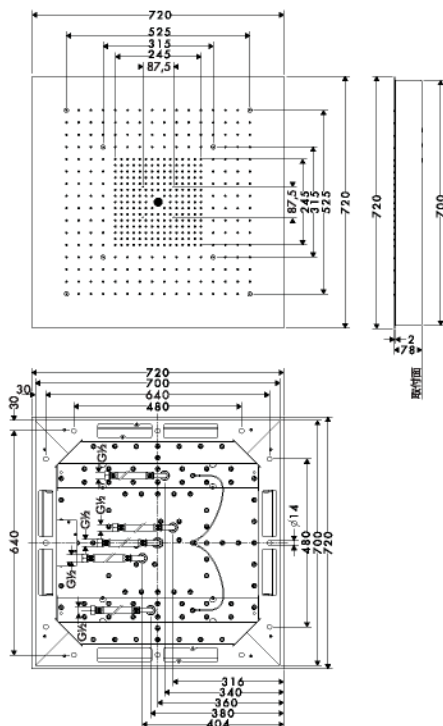
製品分解図



部品リスト

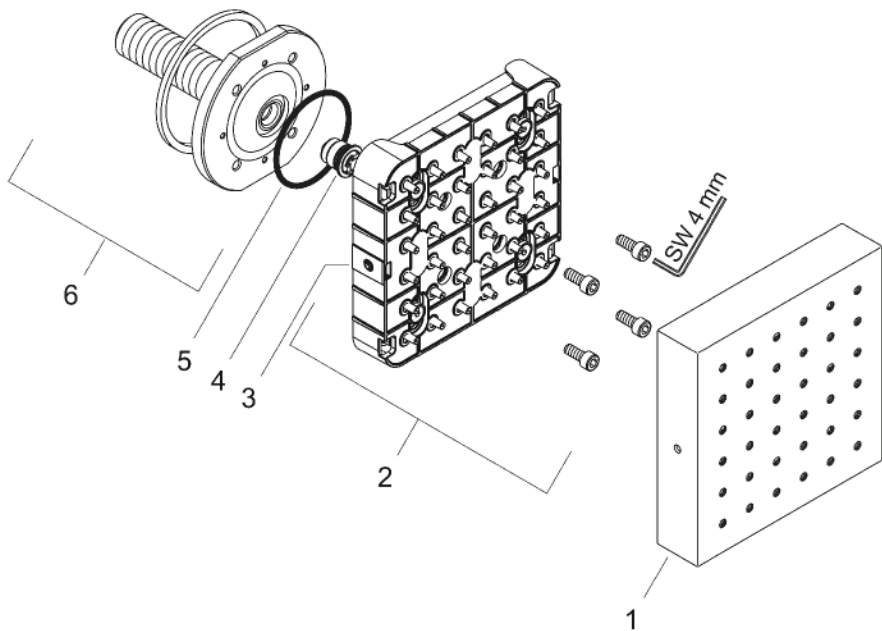
1	取付金具キット	97722000
2	接続スレッドセット	95142000
3	接続ホース (800mm)	25963000
4	フレーム	95145000
5	取付セット	95146000
6	エアレーター	95147000
7	カバー	95144000
8	ビスセット	95149000
9	取付金具セット	95150000
10	スプリングフック	95151000
11	フィルター	97973000
12	特殊工具	95290000
13	散水板	95669000
14	O リング (11 x 2)	98127000

完成図



製品品番：28491xxx

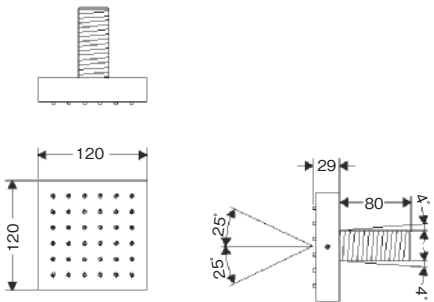
製品分解図



部品リスト

1	化粧カバー	95362000
2	スプレー部本体	95361000
3	ナット	97794000
4	流量調整コマ	95363000
5	O リング (41 x 2)	98212000
6	スレッド	95364000

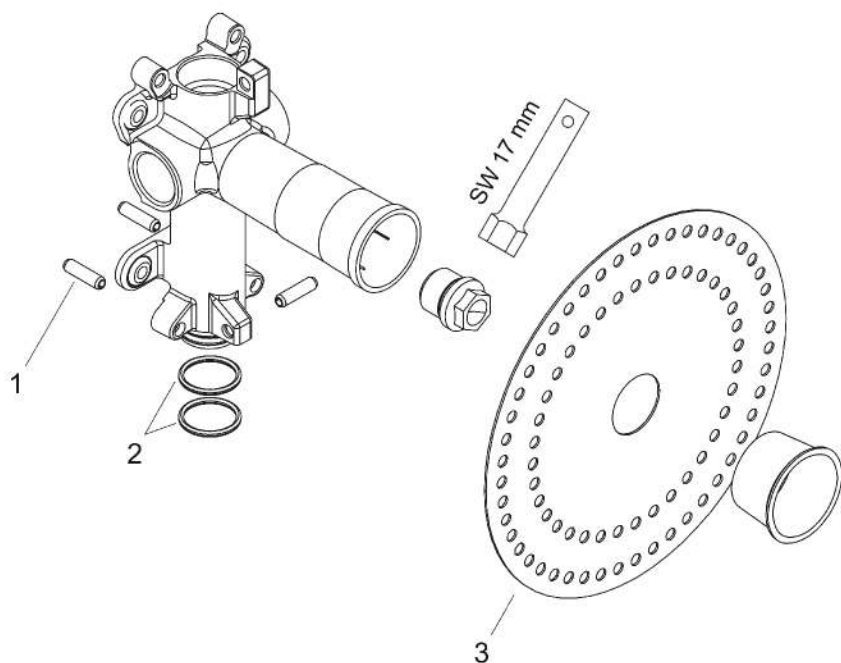
完成図



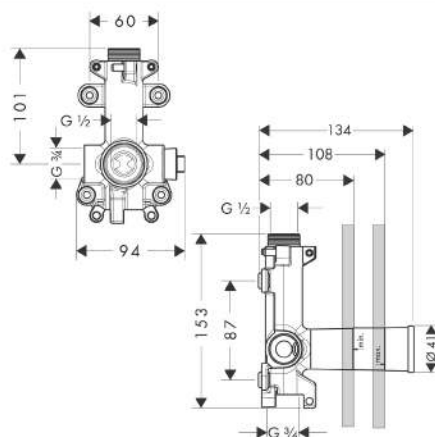
初めに

製品品番：28486xxx

製品分解図



完成図

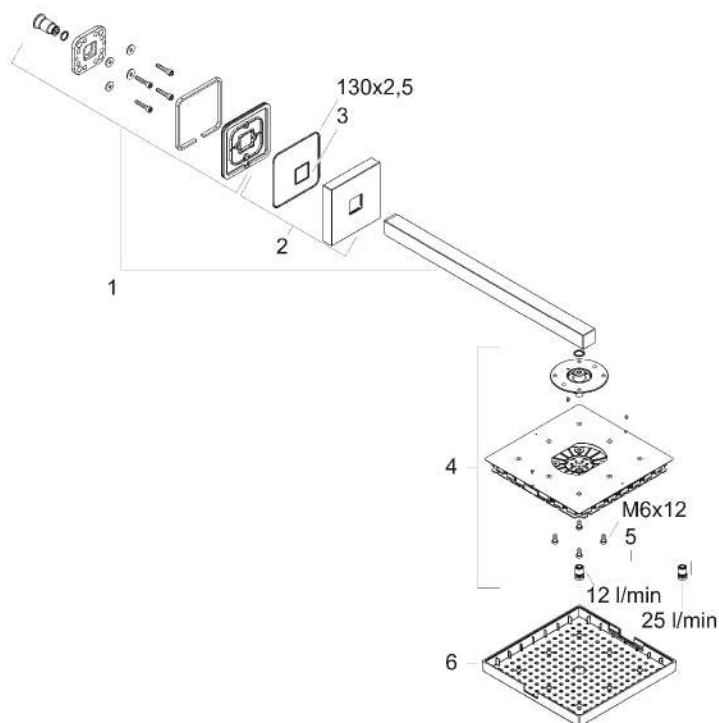


部品リスト

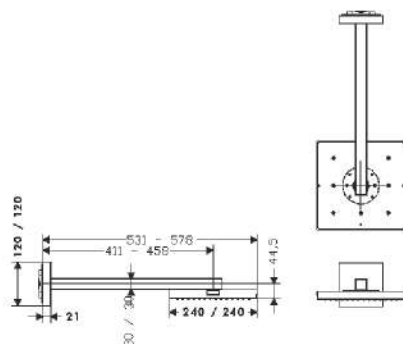
1	ピン	95334000
2	O リング (23 x 2.5)	98183000
3	防水シート	96492000

製品品番：10925xxx

製品分解図



完成図

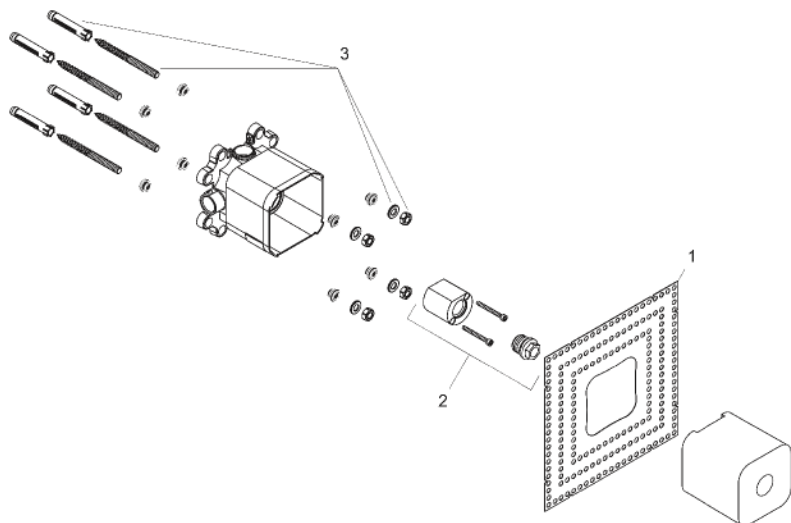


部品リスト

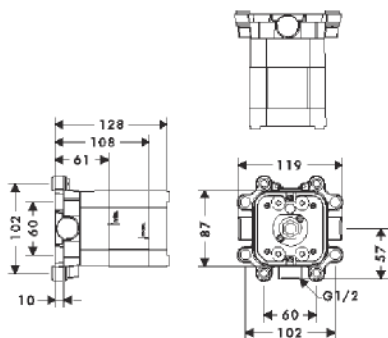
1	シャワーアーム	95891000
2	エスキャション	95888000
3	O リング (130 x 2.5)	98156000
4	スプレー部本体	95889000
5	エアジェット	95802000
6	化粧カバー	95890000

製品品番：10921xxx

製品分解図



完成図



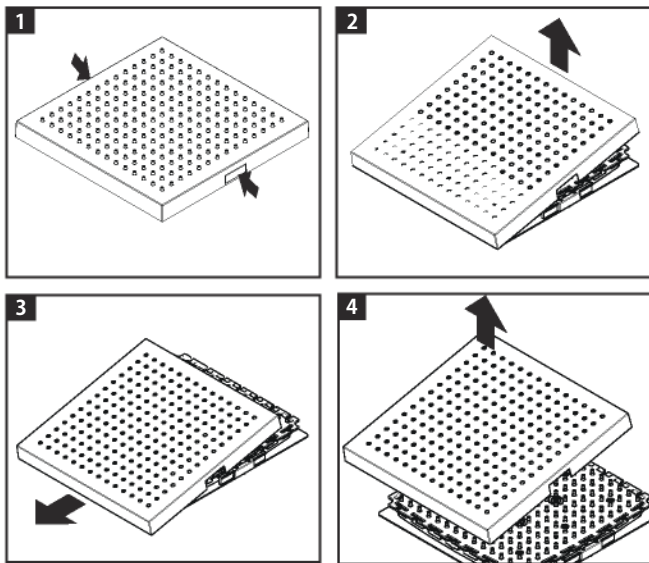
部品リスト

1	止水シート	95833000
2	配管洗浄ツール	95832000
3	取付金具	97722000

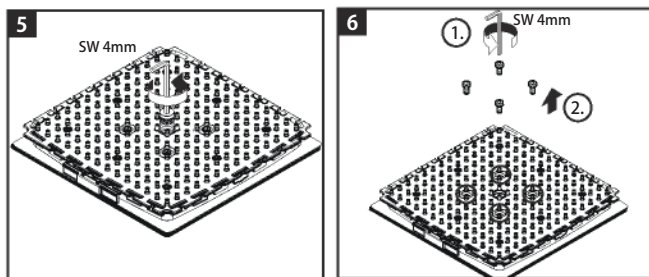
施工手順（天付式） ①②

製品品番：10924xxx

①下図の通り、オーバーヘッド部の左右を押しカバーを下げて、スライドさせてカバーを外してください。（手順①～④）

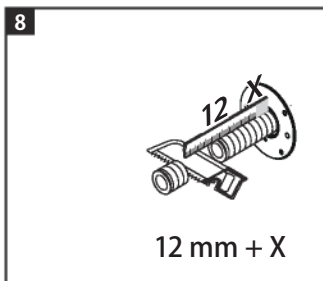
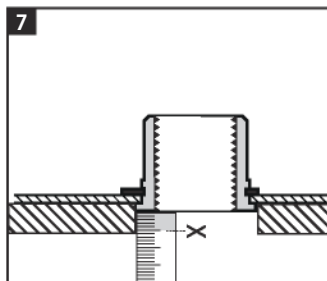


②六角レンチ（4mm）にて流量調整コマを外して、交換してください。（手順⑤～⑥）

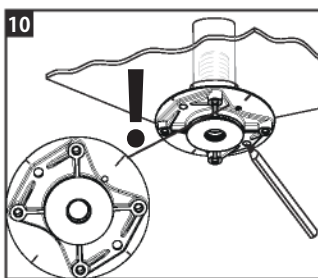
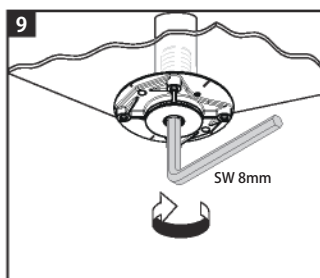


施工手順（天付式） ③④⑤

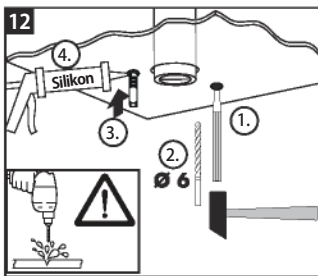
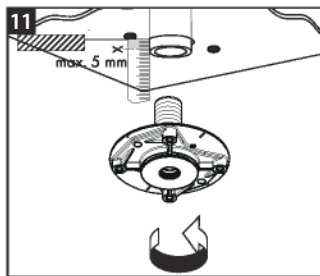
③ ネジ込み度を考慮に入れて、スレッドを切断してください。（12mm + X）



④ 六角レンチ（8mm）にて、エアジェット板を取り付けてください。
位置調整を行い、プラグの位置出しをしてください。

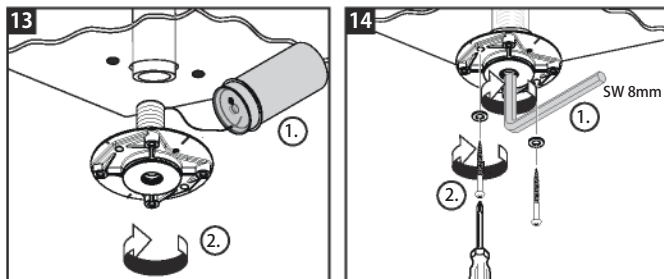


⑤ ビス穴（ $\varnothing 6$ ）をつくり、止水処理（コーキング等）を行い、同梱のプラグを取り付けます。
配管部は散水本体より最大 5 mm としてください。

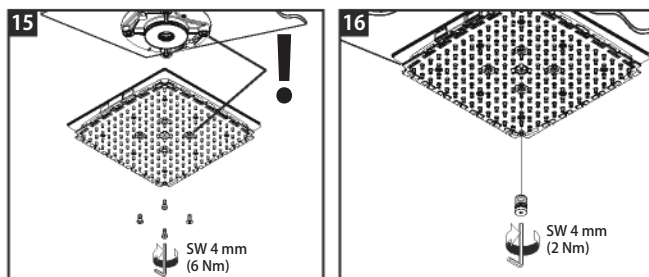


施工手順（天付式） ⑥⑦⑧

⑥スレッドにシールテープ等で止水処理をし、エアジェット板を取り付けてください。

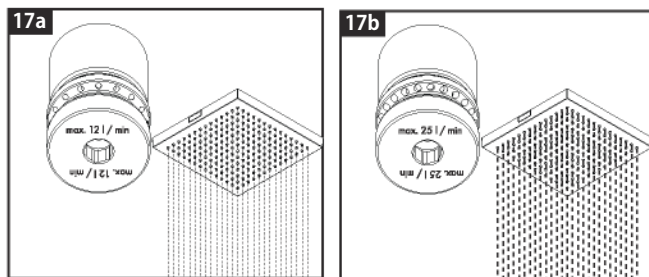


⑦六角レンチ（4mm）にて、散水本体及び流量調整コマを取り付けてください。

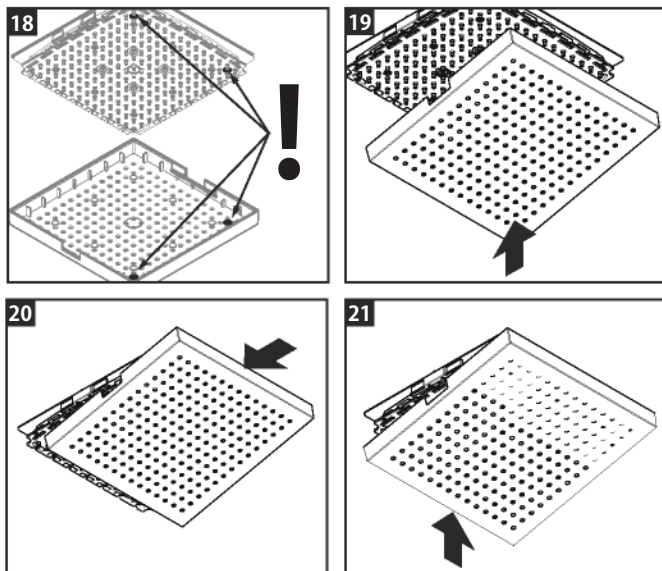


⑧流量調整コマの交換

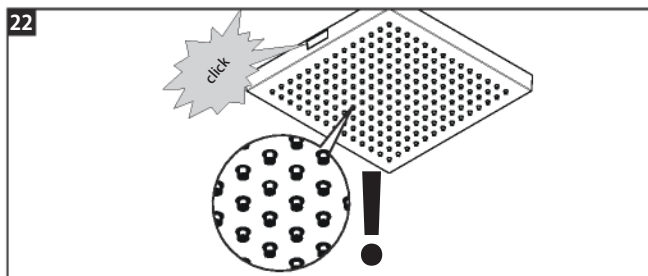
・本製品は、12L/分と25L/分の流量調整が可能です。



- ⑨ カバーと本体側の印の方向を合わせて、カバーを嵌め込みます。
カバーを取り外した逆の手順でカバーを取り付けてください。



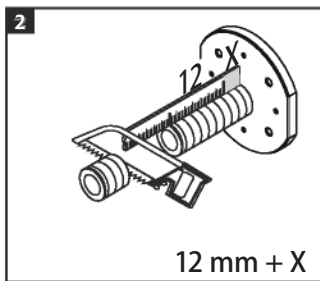
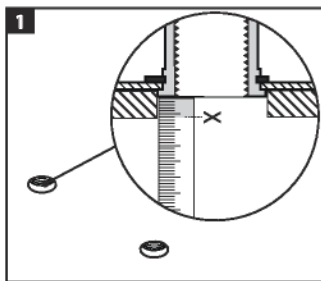
- ⑩ カバーを嵌め込む際に、パチンとなるまで押し込んでください。
その際に、散水部がすべてカバーの穴から出てくることを確認してください。



施工手順（天付式） ①②③

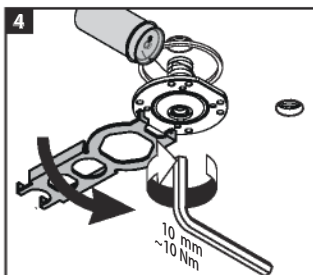
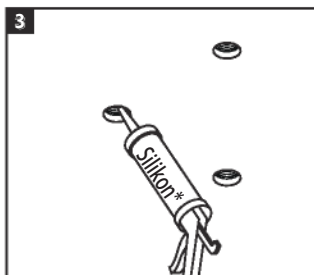
製品品番：28491xxx

①ネジ込み代を考慮に入れて、スレッドを切断してください。（12mm + X）



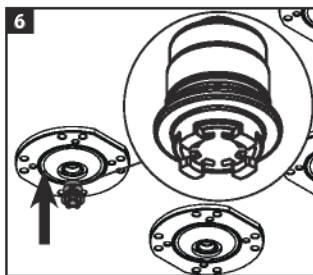
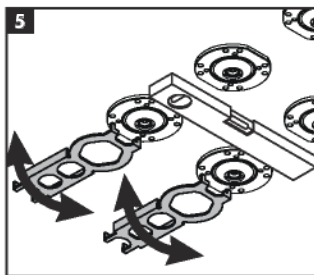
②配管穴部を止水処理（コーキング等）を行い、六角レンチ（10mm）にてエアジェット板を取り付けてください。

スレッドにシールテープを巻いてください。



③水平器にて水平、垂直を確認し、調整してください。

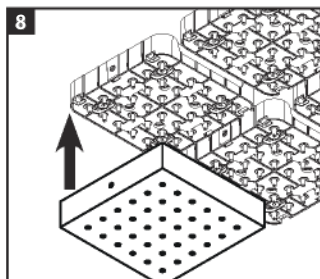
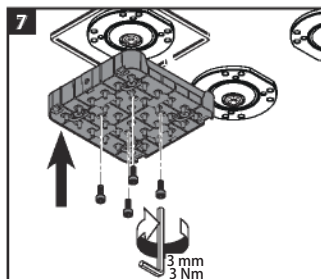
流量調整コマを取り付けてください。



施工手順（天付式） ④⑤

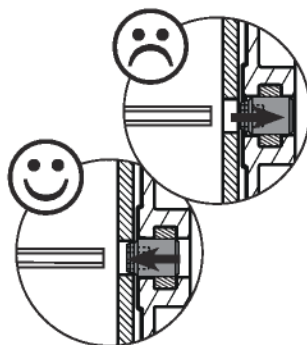
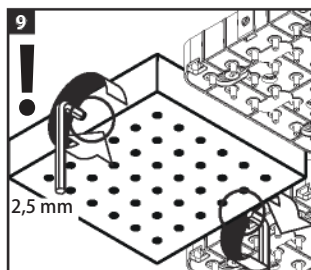
④六角レンチ（3mm）にて散水本体を取り付けてください。

散水カバーを嵌め込んでください。



⑤六角レンチ（2.5mm）にて散水カバーを取り付けてください。

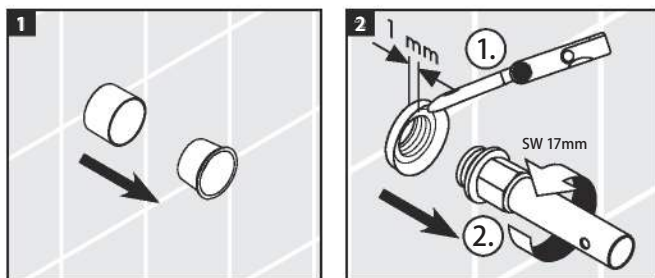
締め込み過ぎないように調整してください。



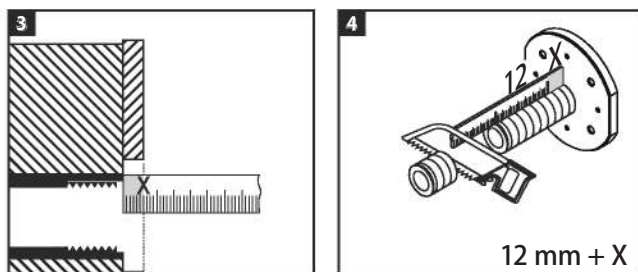
施工手順（ボディーシャワー） ①②③

製品品番：28491xxx

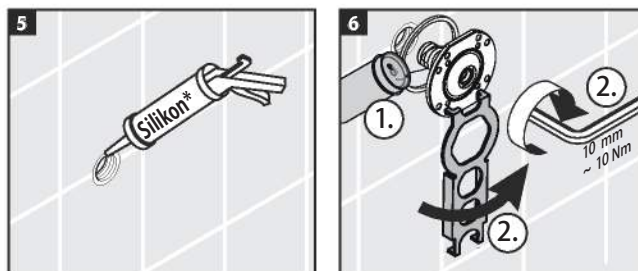
- ① 埋込部（28486180）のキャップ及びナットを取り外してください。下図のように仕上面より1mmでカットしてください。



- ② ネジ込み度を考慮に入れて、スレッドを切断してください。（12mm + X）

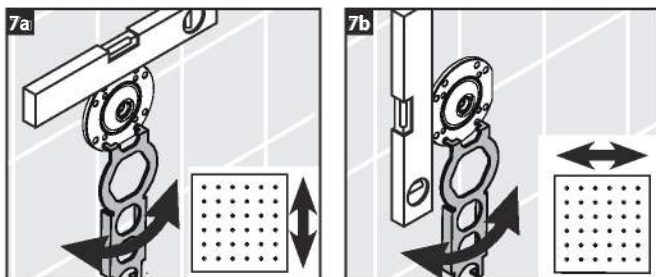


- ③ 配管穴部を止水処理（コーキング等）を行い、六角レンチ（10mm）にて、エアジェット板を取り付けてください。
スレッドにシールテープを巻いてください。



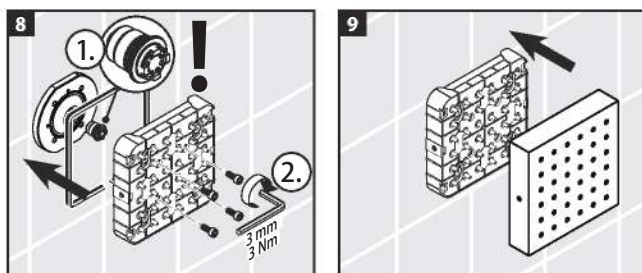
施工手順（ボディーシャワー） ④⑤⑥

④ 水平器にて水平、垂直を確認し調整してください。



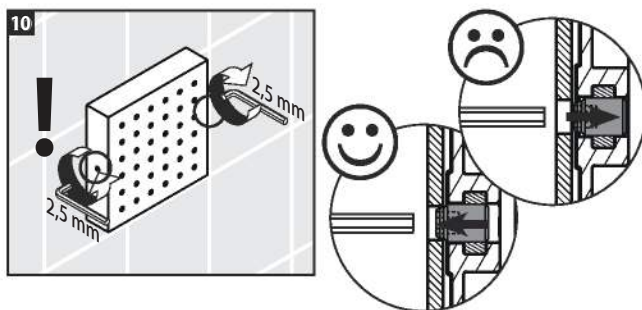
⑤ 流量調整コマを取り付けてください。

六角レンチ（3mm）にて散水本体を取り付け、散水カバーを嵌め込んでください。



⑥ 六角レンチ（2.5mm）にて散水カバーを取り付けてください。

締め込み過ぎないように調整してください。

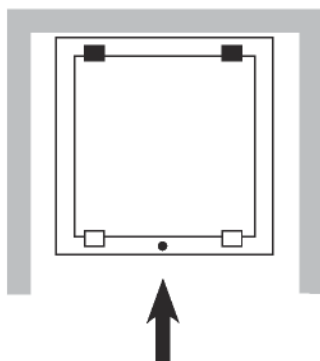
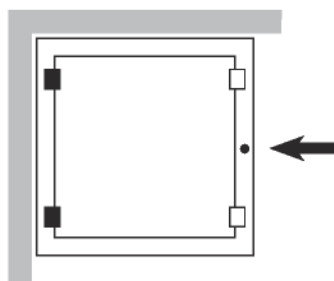
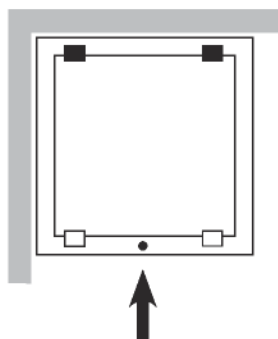
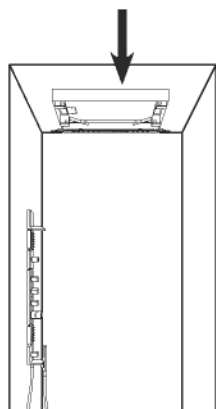
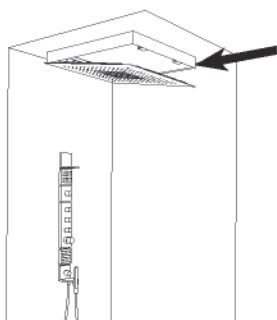
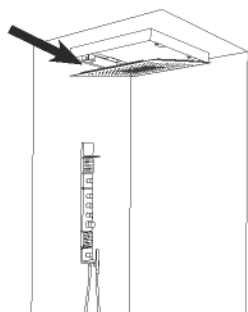


製品固有施工手順①

製品品番：10625xxx

①施工事前準備

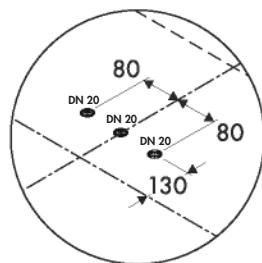
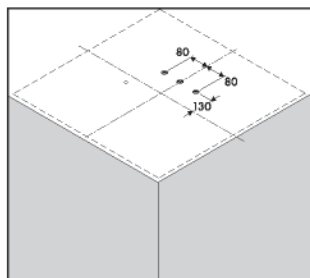
取付位置による方向性を確認ください。



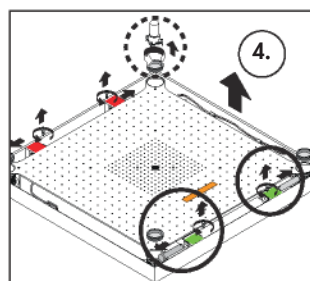
施工方法

製品固有施工手順②③④

②各配管を下記寸法になるように配管してください。

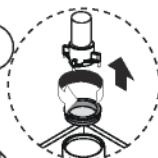


③フレームと散水板を取外してください。



SW 5 mm

1.



2.



3.



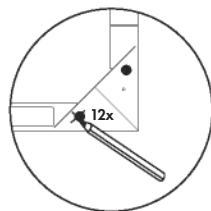
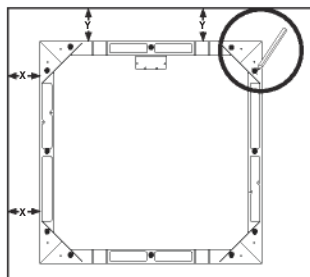
2x PE

④フレームの各取付穴をけがってください。



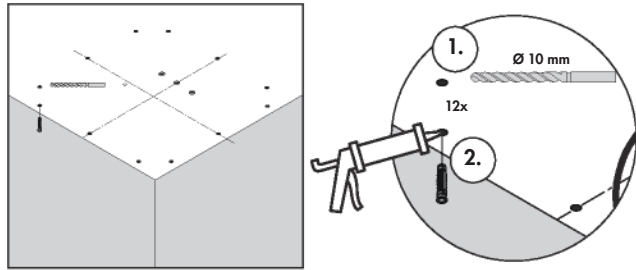
指示 (重要)

作業は2人で行ってください。

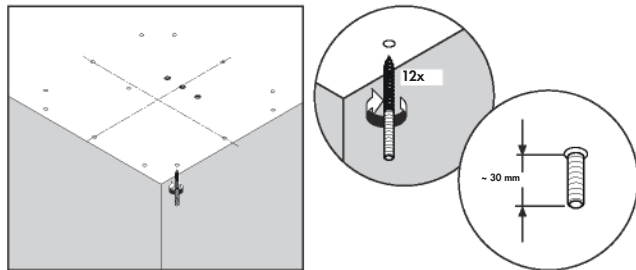


製品固有施工手順⑤⑥⑦

- ⑤コンクリート躯体等に各取付穴を $\varnothing 10\text{mm}$ のドリルを用いて開けてください。
樹脂製プラグを止水処理（コーキング等）の上、取付けてください。



- ⑥フレーム取付用ボルトを取付けてください。
ボルトは、30mm 以上残るようにねじ込んでください。

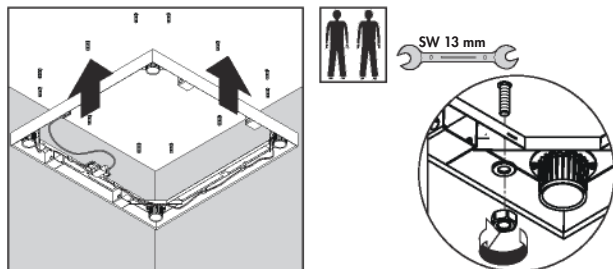


- ⑦フレームを取付用ボルトに差し込み、
取付けてください。



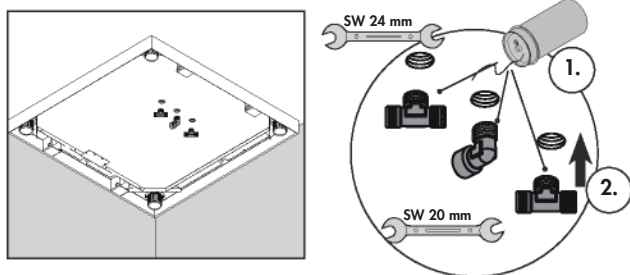
指示（重要）

作業は2人で行ってください。



製品固有施工手順⑧⑨⑩

⑧接続スレッドを止水処理（シールテープ等）の上、配管に接続してください。

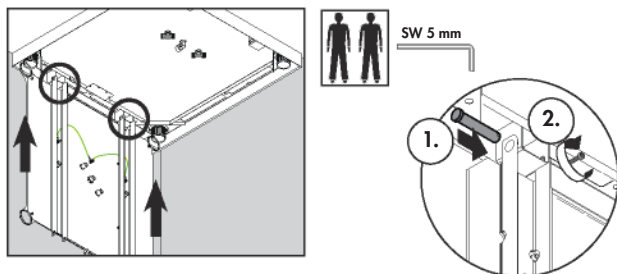


⑨散水板をフレームに取付けてください。



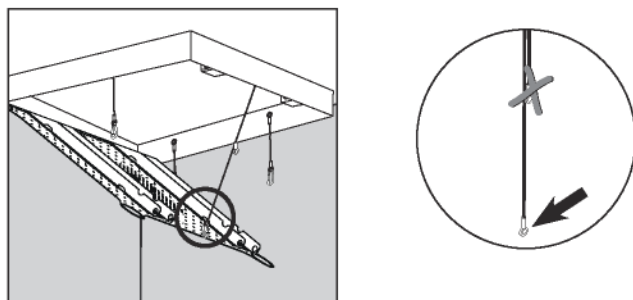
指示（重要）

作業は2人で行ってください。

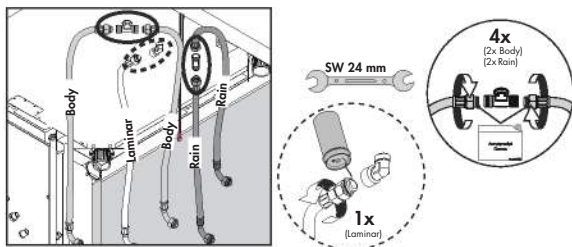


⑩スプリングフックを散水板に取付けてください。

ヒモは長いほうを使用してください。



⑪接続ホースを止水処理（シールテープ等）の上、接続スレッドと接続してください。

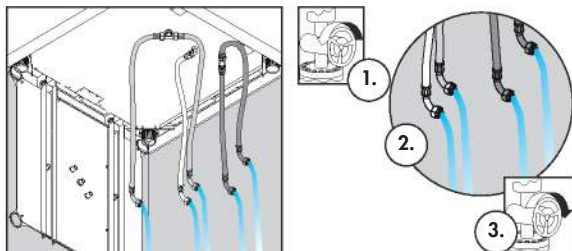


⑫水出しを行い、配管の清掃を行ってください。



注意

配管内の異物、ごみなどに起因する製品の止水不良、吐水不良等の作動不良については、製品保証の対象外となります。

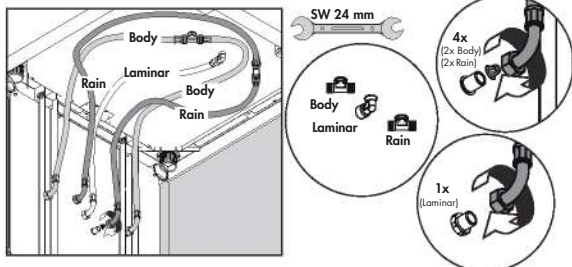


⑬接続ホースを散水板に接続してください。
各シャワーモードにより接続が異なりますので確認ください。



指示（重要）

フィルターを忘れずに入れてください。



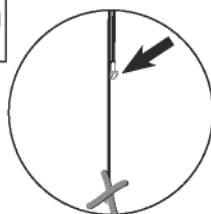
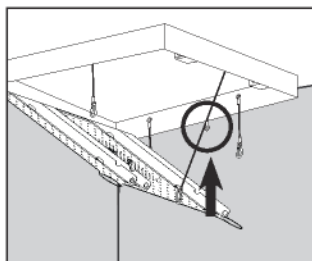
製品固有施工手順⑭⑮⑯

- ⑭散水板に取り付けているスプリングフックを短いヒモの方へつけかえてください。

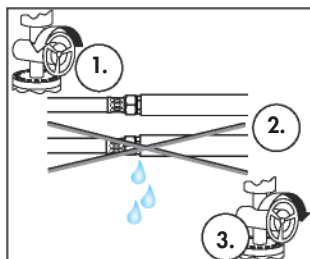
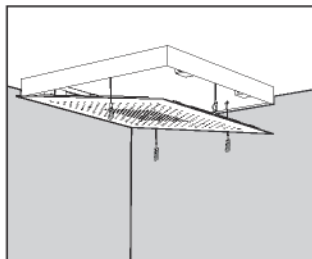


指示（重要）

作業は2人で行ってください。



- ⑮耐水圧試験を実施してください。

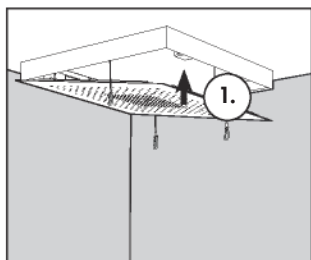


- ⑯散水板をフレームに固定してください。

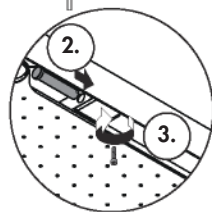


指示（重要）

作業は2人で行ってください。



SW 5 mm

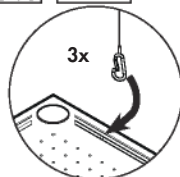
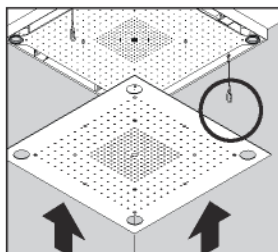


- ①⑦カバーをスプリングフックに取付けてください。



指示（重要）

作業は2人で行ってください。

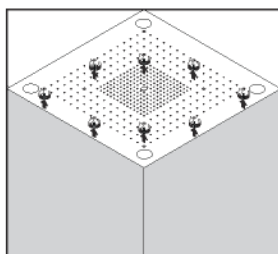


- ①⑧カバーを六角レンチ（4mm）を用いて、ビスで取付けてください。



指示（重要）

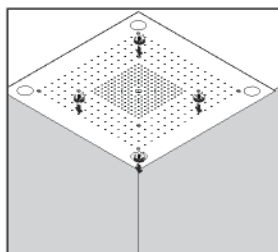
作業は2人で行ってください。



SW 4 mm



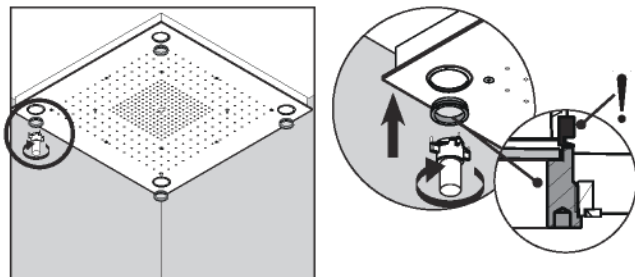
- ①⑨カバーの固定ビス（4ヶ所）を外し、六角レンチ（4mm）を用いて、ビスを取付けてください。



SW 4 mm

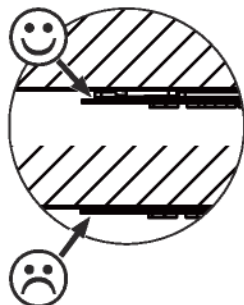
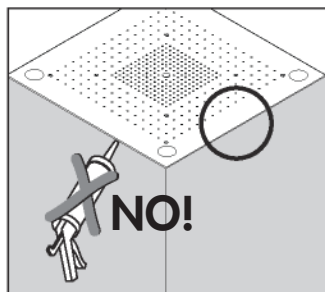
製品固有施工手順②⑩

②⑩特殊工具を用いて、四隅を締め付けてください。



指示 (重要)

散水板のコーナーには止水処理（コーキング等）をしないでください。

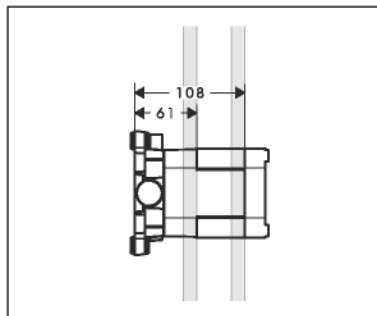


施工手順（壁付式） ①②

製品品番：10921xxx（埋込部）

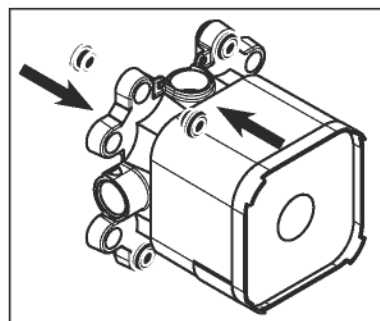
①埋込部本体の取付範囲

埋込部本体から浴室仕上げ面までの寸法は右図の通りです。

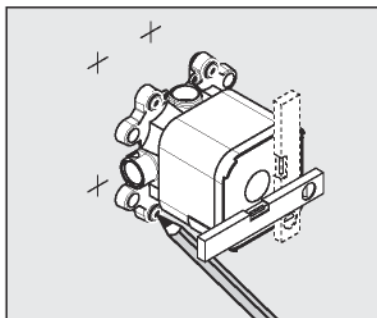


②埋込部本体の取付前準備

ゴムブッシュを本体に嵌め込んでください。（合計4ヶ所）

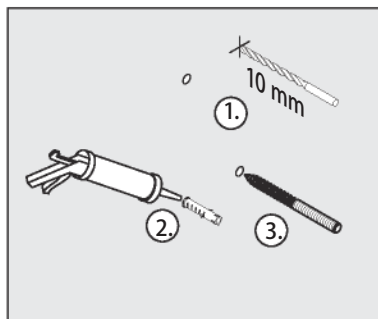


水平、垂直を確認しながら、本体取付穴をけがってください。



施工手順（壁付式） ②③④

けがいた位置に穴（ $\varnothing 10\text{mm}$ ）を開けて、
穴にコーキングをし、プラグを差し込み、
ボルトを取り付けてください。（合計4ヶ所）



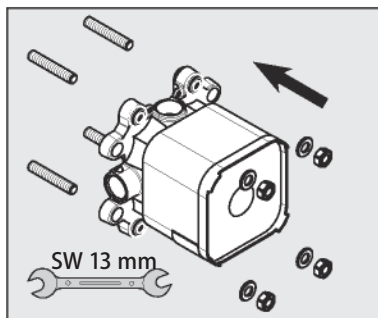
③埋込部本体の取付

前の手順で取り付けしたボルトに本体を差し込みナットとワッシャーで取り付けてください。



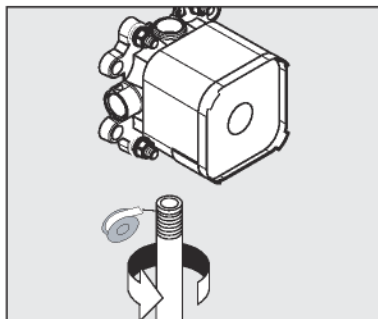
指示（重要）

この際、本体のガタツキ等の不具合が無いが、必ず確認してください。



④埋込部本体への配管接続

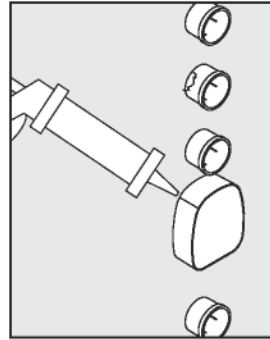
シールテープを配管に巻きつけて、配管接続を行ってください。



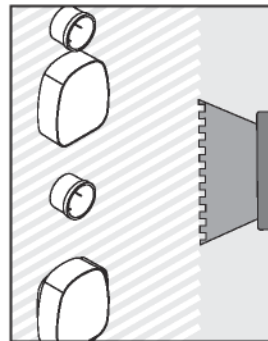
施工手順（壁付式） ⑤

⑤化粧部を取り付ける前に

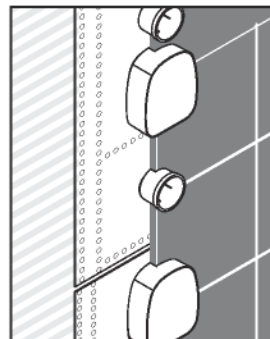
埋込部取付及び配管接続後耐圧試験が完了したら、壁面を仕上げてください。その後、化粧部を取り付ける前に、埋込部本体の樹脂製カバーと仕上面との隙間を、シリコンコーキング剤を塗布し止水処理を行ってください。



接着剤を壁材メーカーの注意書きに従い、壁面に塗布してください。



シーリングスリーブを埋込部本体に取り付け、壁面に接着してください。貫通部をより効果的に止水させる為に、コーキング処理に加えてこのシーリングスリーブを使用することをおすすめいたします。



注意

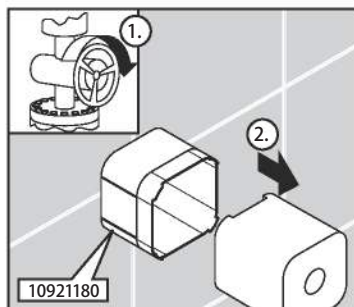
シーリングスリーブは熱着しないください。

施工手順（壁付式） ①②③

製品品番：10925xxx（化粧部）

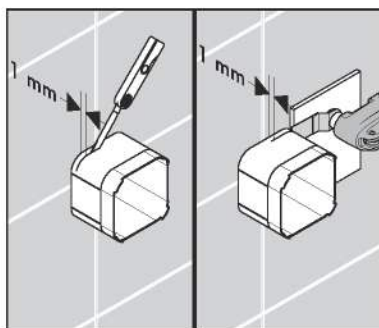
①保護カバーの取り外し

右図の通り、保護カバーを取り外してください。



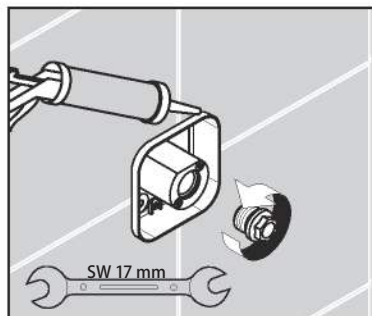
②切断作業

止水栓を全開し、埋込部を右図の通り切断してください。



③フラッシング作業

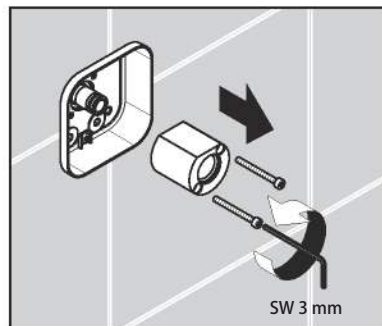
下図の通り、フラッシング作業を行ってください。



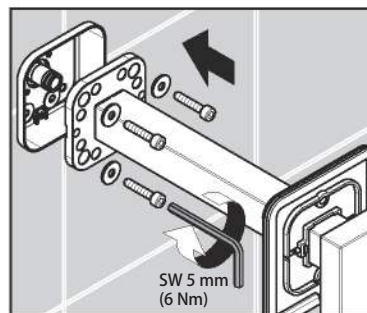
施工手順（壁付式） ④

④アームの取付

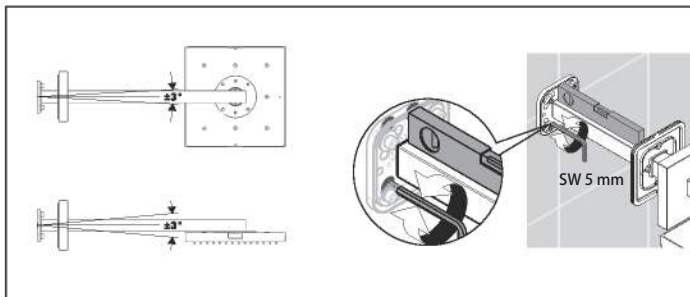
右図の通り、六角レンチ（3mm）にて部品を取り付けてください。



アーム本体を右図の通り、六角レンチ（5mm）にて仮固定してください。



下図の通り、水平器にて水平、垂直を確認し、調整してください。



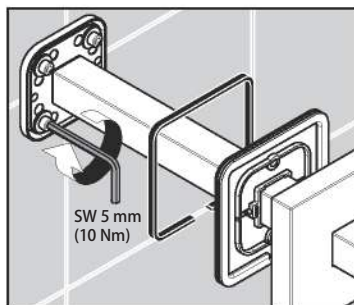
施工手順（壁付式） ④⑤⑥

アーム本体調整後、六角レンチ（5mm）にて本固定を行ってください。



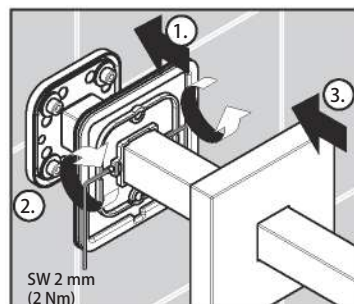
指示（重要）

固定作業を行った後、必ずガタツキ等の不具合が無いが、確認してください。



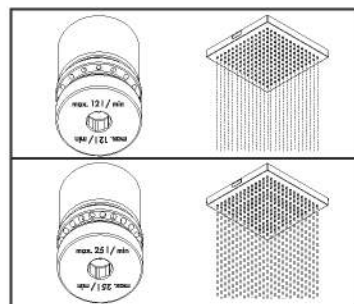
⑤ エスカッションの取付

エスカッションベースを右図の通り、六角レンチ（2mm）で取付後、エスカッションを嵌め込んでください。



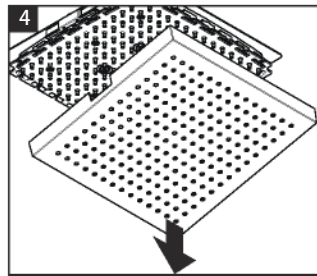
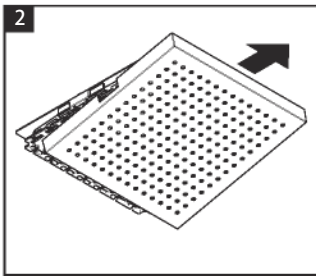
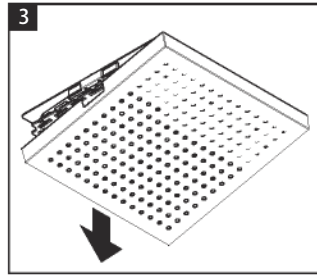
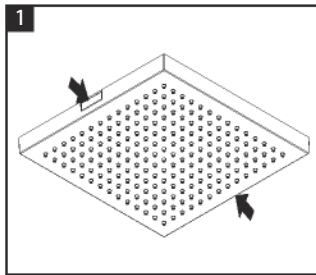
⑥ 流量調整コマの交換

本製品は、12L/分と25L/分の流量調整が可能です。

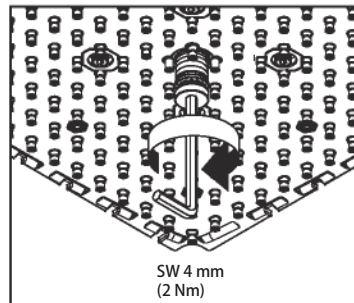
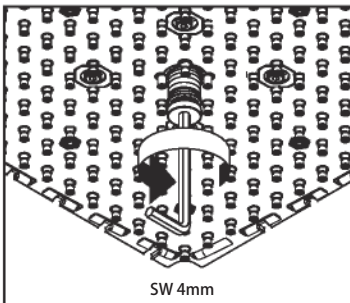


施工手順（壁付式） ⑥

下図の通り、オーバーヘッド部の左右を押しカバーを下げて、スライドさせてカバーを外してください。（手順①～④）

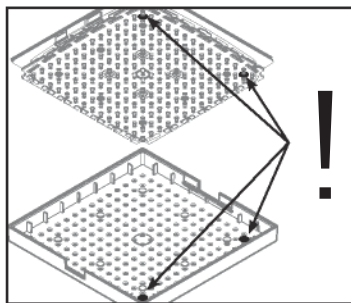


六角レンチ（4mm）にて流量調整コマを外して、交換してください。

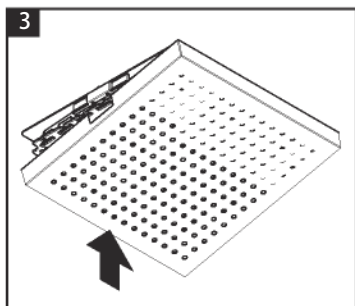
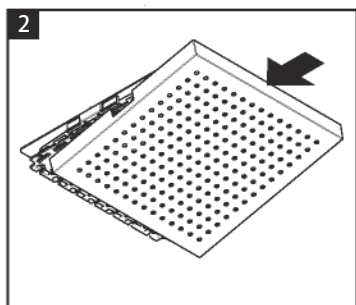
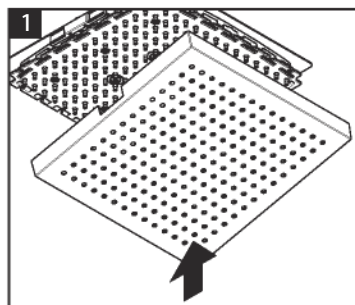


施工手順（壁付式）⑥

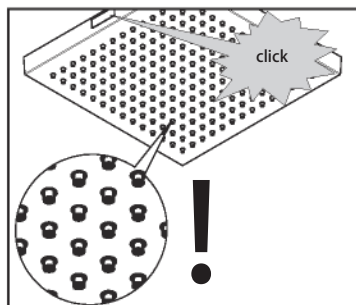
カバーと本体側の印の方向を合わせて、カバーを嵌め込みます。



カバーを取り外した逆の手順で、カバーを取り付けてください。（手順**1**～**3**）

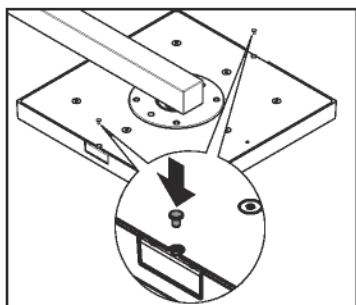


最後カバーを嵌め込む際に、パチンとなるまで押し込んでください。
その際に、散水部がすべてカバーの穴から出ていることを確認してください。



⑦固定部品の取付

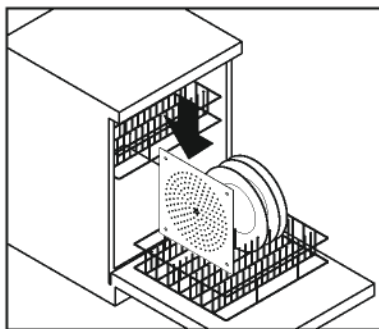
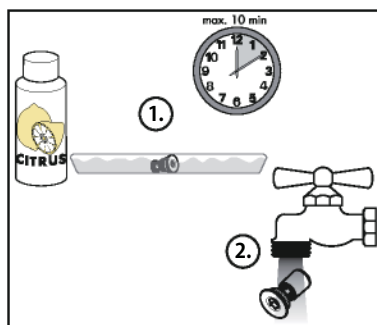
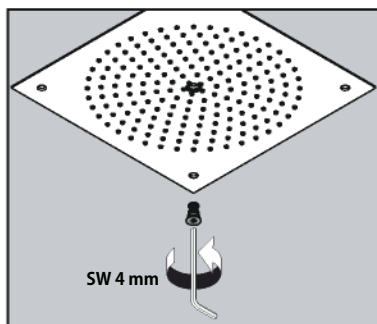
カバー取り付け後、オーバーヘッド上部から左右2ヶ所に固定部品を嵌め込んでください。



日頃のお手入れ

製品品番： 10924xxx、28491xxx、10925xxx

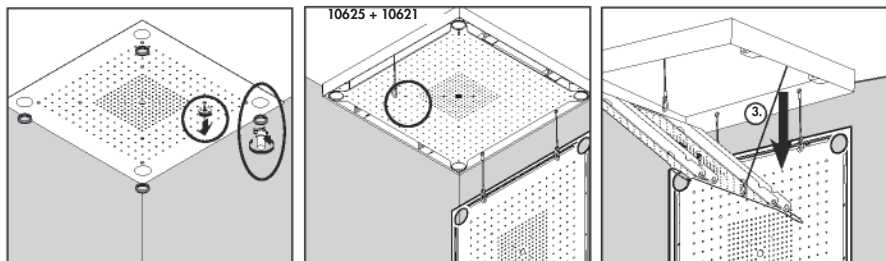
定期的に化粧部を取り外して清掃をしてください。



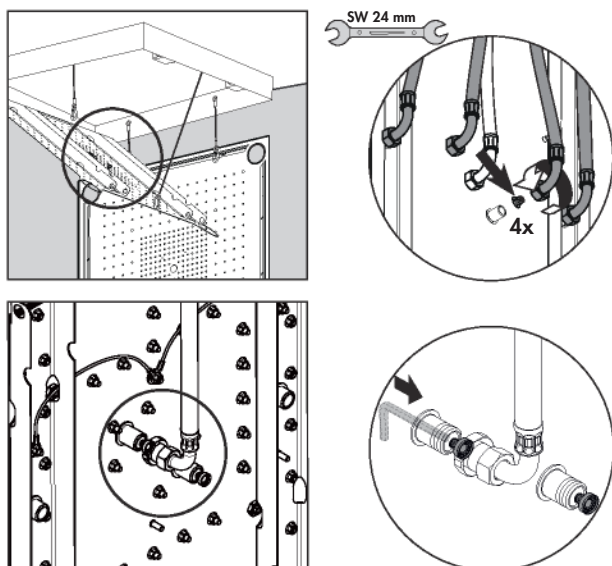
製品品番：10625xxx

定期的に清掃をしてください。

①散水カバー及び散水板を外してください。



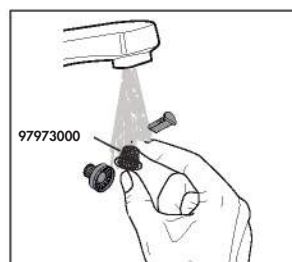
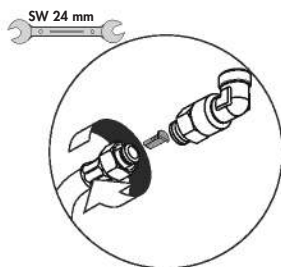
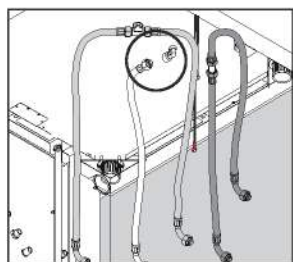
②接続ホースを外し、フィルターを取出してください。



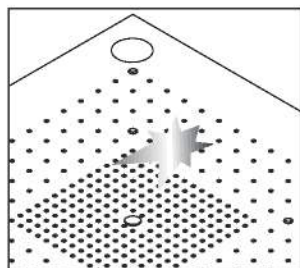
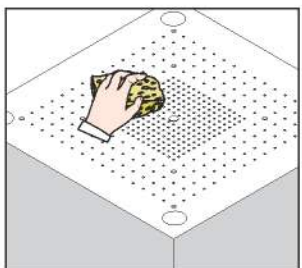
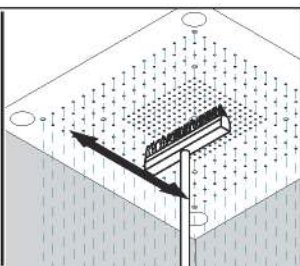
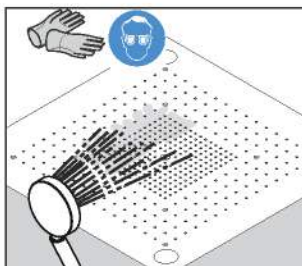
こんな時は

日頃のお手入れ

③ フィルター等を水洗いしてください。



④ 散水カバー、ノズルを清掃してください。



損傷や、器具の不具合を防ぐため、お手入れにあたっては、次の点にご注意ください。
不適切な取扱いによって発生した損傷は、製品保証の対象にはなりません。

- 酸性洗剤、塩素漂白剤を含有する洗剤はメッキを侵しますので、絶対に使用しないでください。
- 水栓の表面を傷つけるようなものは絶対に使用しないでください。
 - ・クレンザーや磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
 - ・研磨剤、スポンジパッド、マイクロファイバー布、化学スポンジなど研磨を目的とした洗剤や用具
- スプレー洗剤を使用する場合、洗剤溶液を直接水栓に噴きつけず、やわらかい布やスポンジなどに噴きつけて使用してください。
- 洗剤を使ってお手入れをした後は、十分に洗い流し、水栓に付着している洗剤を残らず取り除いてください。

修理を依頼される前に

次のような場合は、故障ではありません。
修理を依頼される前に、一度ご確認のうえ、それでも直らない場合は、取付販売店、又は弊社テクニカルカスタマーサービス、最寄りの弊社アフターサービス会社までご連絡ください。詳しくはアフターサービス（P44）をご覧ください。



分解禁止

決められた項目以外は、分解、改造しないでください。
破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。

症状	ここをお調べください	処置の仕方
オーバーヘッドから水が止まらない	ハンドルは止水位置になっていますか。	ハンドルを止水位置にしてください。
	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。 修理を依頼してください。
		止水後しばらくの間、シャワーから水滴が落ち続けますが、これはシャワーヘッド内に溜まっている水が落ちているだけで故障ではありません。 シャワーヘッド内の残水が無くなり次第止まります。
水が出ない	給水栓は開いていますか。	給水栓を開き、流量の調整をしてください。

修理を依頼される前に

症状	ここをお調べください	処置の仕方
水しか出ない	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。
ハンドルの動きが悪い	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。修理を依頼してください。
ハンドルが重くなった	—	お使い始めに比べ、使用しているうちに、ハンドルが重く感じられるようになる場合があります。これは内部部品のなじみによるものであり、故障ではありません。

アフターサービス

保証書（この説明書の裏表紙が保証書になっています。）

- 製品は保証書の内容にしたがって保証されています。取付日、お客様名、取付店名が記入してあることを確認してください。
- 製品の保証期間は取付日から2年間です。

補修部品の供給期間

補修部品の供給期間は、製品の製造中止から10年間です。

保証について

- 保証期間中は、規定にしたがい修理をさせていただきます。
保証期間内でも有償修理となる場合があります。
- 保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有償にて修理をさせていただきます。

消耗部品の交換

消耗部品（カートリッジ、パッキン等）が劣化すると、水漏れの原因となります。該当部品の交換により不具合は解消されます。

修理費用の内訳

修理費用は、出張作業費＋部品代＋部品手配費＋交通費で構成されています。

修理を依頼されるときは

- 修理依頼先
＜保証期間内＞
ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）
＜保証期間外＞
お近くの弊社アフターサービス会社
（連絡先は弊社ホームページをご覧ください。<http://www.hansgrohe.co.jp>）
または、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）
- ご連絡いただきたい内容
 1. 品番（8桁）
 2. 品名
 3. 取付け年数
 4. 不具合の状況
 5. 住所、氏名、電話番号

ご不明な点がございましたら、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）お問い合わせください。

MEMO

MEMO

MEMO

保証期間内でも 以下の場合は 有料修理となります。あらかじめご了承ください。

1. 取付及び施工上の不注意や過失による不具合
2. 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合
3. 弊社指定外部品使用による不具合
4. 化学的、電気化学的または外部ノイズ等による電氣的影響に起因する不具合
5. 適切な使用・維持管理がなされなかったことに起因する不具合
6. 落下や強い衝撃が加わったことによる不具合
7. 経年変化や部品消耗、不適切なお手入れによる不具合
8. 不当な修理や改造による不具合
9. 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変、公害、気象条件及び環境条件による不具合
10. 強い腐食性の空気環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合
11. 取付後の設置場所移動や分解等による不具合
12. 配管内のゴミや砂、赤さびや水あか固着による消耗部品の消耗
13. 温泉水・中水・飲料不可な井戸水、水道法に定められた飲料水水質基準不適合水使用による不具合
14. 本書の提示がない場合、また、取付日・お客様・取扱店の欄に記載がない場合

ハンスグローエ ジャパン株式会社

TEL: 03-5715-3054 <http://www.hansgrohe.co.jp>

20173083

20170930

1709